

## 道庁職員をかたる詐欺電話に注意！

最近、道内において道庁職員をかたった詐欺の予兆と思われる不審電話が急増しているそうです。今回は実際にあった電話内容の事例を4件紹介しますので、参考にして十分注意しましょう。

### ●不審な電話は相手にしないように！

#### 例1 新型コロナウイルス感染症の支援金をかたる不審電話

保健所職員を名乗る人物から「新型コロナウイルス感染症の支援金を払いたいのので口座番号を教えてください」と電話があり、申請した記憶はなかったがお金がもらえるならと口座番号を教えた。その後連絡がなく保健所に問い合わせたところ、そのような制度はないとのことだった。

#### 例2 アンケートの回答を迫る不審電話

振興局職員を名乗る人物から「事前に送付したアンケートについて回答がないので連絡させていただいた」という電話があり、身に覚えがないと告げると「いま口頭で教えていただければこちらで記入します」と個人情報を含む内容を回答してしまった。

#### 例3 犯罪に巻き込まれたことを告げる不審電話

道庁の生活安全課の職員を名乗る人物から「あなたの名前が通信販売会社の名簿に登録されていることが判明した。削除するには、代わりの方の登録が必要です」という内容の電話があったので不安に思い、手続きをお願いしたところ、後日金融商品の勧誘やカード会社から督促などの電話が頻りに掛かってくるようになった。 ※道に「生活安全課」という部署はありません。



#### 例4 音声ガイダンスを利用した新しい形の不審電話

電話に出ると、「こちらは北海道庁です。新型コロナウイルス感染症の給付金の準備ができたので該当の数字を押してください」という音声ガイダンスが流れてきた。指示どおりに数字を押すとオペレーターに電話がつながって例1のような内容を告げられ、個人情報の聞き取りをされた。

- ・公的機関の職員を名乗る場合でも、個人情報は電話で教えないようにしましょう。
- ・突然の電話でお金のお話をされたり、少しでも不審に思う場合は一度電話を切り、最寄りの駐在所または警察相談専用ダイヤル「#9110」、消費者ホットライン「☎188」、道立消費生活センター☎050-7505-0999まで連絡してください。

### ●不在通知を装った通知にも引き続き注意を！

宅配便業者や大手通販サイトを装った「不在通知」がスマホのSMSやSNSに送られているとの情報が引き続き入っています。送られてきた内容には、偽サイトに誘導するためのURLが記載されており、不正なアプリのインストールを求められるそうです。絶対にアクセスしないようにしましょう。

不審者や不審車両を見かけたら  
警察署・最寄りの駐在所または役場総務課までご連絡を！

苫小牧警察署 ☎0144 35 0110

追分駐在所 ☎25 2003

安平駐在所 ☎23 2339

早来駐在所 ☎22 2030

遠浅駐在所 ☎22 2211

役場総務課 ☎22 2511